



# 小岩小だより

《7月号》  
江戸川区立  
小岩小学校

## 歯科保健教育「小岩小<sup>は</sup>歯ッピープロジェクト」

校長 小松 広宣

6月17日（土）の学校公開で歯に関する学習を全学級で公開しました。これは江戸川区が進める「歯科保健教育」に基づく取組です。

### ■江戸川区と小岩小の現状

江戸川区は残念ながら虫歯処理率が23区中最下位とのことです。また右の表にある通り、本校も4年度の結果は次の通りとなりました。

| 4年度 | むし歯のある児童 | 未処置のある児童 |
|-----|----------|----------|
| 小岩小 | 37.7%    | 25.7%    |
| 区平均 | 33.8%    | 15.1%    |
| 差異  | +3.9     | +10.6    |

◇むし歯のある児童：小岩小は37.7%で区平均33.8%を3.9ポイント上回っている

◇未処置のある児童：小岩小は25.7%で区平均15.1%を10.6ポイント上回っている

### ■学校と家庭・PTA・関係機関が連携して歯科保健教育

言うまでもなく永久歯は一生使います。今の内から子供は、歯の健康や虫歯等の予防・対処法を正しく学ぶ必要があります。しかし学校の授業と歯磨き等の指導だけでは不十分です。日々の生活の場である家庭で歯磨き等による予防や、虫歯や歯周病などになった場合の対処を教えることが不可欠です。そこで学校と家庭・PTA・関係機関が連携して歯科保健教育を行うことが極めて重要です。

### ■連携して歯<sup>は</sup>ッピープロジェクトの実施

小岩小では、下の図にある通り学校と家庭・PTA・関係機関が連携して行う「歯の健康教育の諸取組」をパッケージ化したいと思います。また、歯に関する取組に応じて「歯<sup>は</sup>ッピーポイント」を貯めることにより、子供自身が努力したことが実感できるようにしたいと考えます。

子供に“生涯、歯の健康“を意識化・習慣化させるのは学校と家庭の責務です。

#### ◎そこで学校では

既に実施している「給食後の歯磨き活動」や学校公開で参観いただいた「各学年の取組」に加え、虫歯予防に効果がある「フッ化物洗口」、児童保健委員会による歯の健康の取組、教員作詞・作曲による「歯磨き音頭」の普及などを行なっていきます。また、PTAや歯科医と連携して「歯医者に行こうキャンペーン」も実施していきます。

#### ◎そこで家庭では

歯磨きや歯の健康について調べたり・語ったりする「歯の健康の日常化」をお願いいたします。また、虫歯が未処置の場合は、積極的に歯医者を受診するようにしてください。

### 連携して子供に“生涯、歯の健康“を意識化・習慣化

## 小岩小<sup>は</sup>歯ッピープロジェクト

